



米工 MAKERS

米工通信 第134号

令和4年7月8日

鳥取県立米子工業高等学校

担当 保健部

学校保健委員会を開催しました!!

6月20日(月)1年生内科検診後に、本校応接室にて学校保健委員会を行いました。今年度はメンバーの拡充として、例年のメンバーに加え、地域代表(啓成公民館長)や生徒保護者代表(PTA会長及び生徒会長)の方にも御出席いただき、さまざまな立場から貴重な御意見を伺うことができ、大変充実した会になりました。



健康診断結果や新体力テスト等の結果を元に協議を行った結果、本校の主な傾向として以下の健康課題が明らかになりました。

- ①長期休暇中における生活リズムの乱れにより、休み明けに体調不良を訴える生徒が毎年多い
- ②中学校まではできていた昼食後の歯磨きをする習慣が消失してしまっている
- ③外遊びの機会が減少したことによる体力低下(特にシャトルランや50m走で顕著)

【学校医・学校薬剤師からの指導・助言】

1 学校医 浦辺千晶先生から

- ・例年と特に変わったことはなかった。
- ・外傷による肘や膝の治療をしている生徒が少し多かった。



2 学校薬剤師 田川有希先生から

- ・昨年度、学校環境衛生検査で基準値を上回った値に対する改善策が継続できているかを確認していきたい。



【地域代表・保護者代表・生徒代表からの指導・助言】

1 啓成公民館長 秋田健一さんから

- ・様々なデータを取っていて感心した。
- ・一人一人の虫歯の子どもを救うのにベストを尽くし、最後の一人の治療が終わるまで声をかけ続けてほしい。



2 PTA会長 兼田誠志さんから

- ・虫歯の子どもが多いように感じた。虫歯は放置して治るものではないため、治療に行かない家庭のことが保護者としては心配になった。
- ・女子の数値に関しては元になるサンプル数が少なく、平均値への影響が大きいいため、数値が悪くてもそこまで気にしなくても良いと感じた。

3 生徒会長 上田和正さんから

- ・虫歯ありの生徒に関しては生徒会としても放送などで呼びかけていきたい。
- ・SNSの影響で、ずっとスマホを触って目が悪くなったり、体を使って遊ばず体力が落ちているのかなと思った



お忙しいところ、御参加いただきありがとうございました。頂いた御意見を元に、学校・家庭・地域が一丸となり、生徒が健康で安全に学校生活を送れるよう、今後とも御協力の程よろしく申し上げます。